



一般社団法人日本スクエアダンス協会東北統括支部  
**東北統括支部ニュース**  
<http://jsda-tohoku.miz.jp/>

発行人 水間清蔵  
 発行所 一般社団法人  
 日本スクエアダンス協会  
 東北統括支部  
 2022年3月1日発行  
 通巻 第149号

## 試練の時こそ持てる力量の発揮を

東北統括支部副支部長（盛岡キャラメイツSDC） 佐々木 傳



新年明けましておめでとうございます。

皆様にはお元気で新しい良い年を迎えられたこととお喜びを申し上げます。

また日頃、東北統括支部活動に温かいご理解ご協力賜り厚く御礼と感謝を申し上げます。

さて、コロナウイルス感染拡大等の影響によりスクエアダンス界は重大かつ取り返しの付かない事態に陥り、大変なダメージを受けました。

特にこの2年間は深刻で心理的にも大きな打撃で存亡の危機に直面しております。東北統括支部としては定例幹事総会が書面議決へと変更を余儀なくされ、またジャンボリーはじめ計画した全ての事業が中止に追い込まれました。

コロナ三密対策の配慮を取りつつも、傘下クラブに於いてはアニバをはじめ各種パーティーや講習会等も開催出来ず、日頃の楽しい例会までもが中止・休会とせざるを得ないなど、長期に渡りコミュニケーションが取れずに、不安・不満がストレスとなりました。

例会は三密対策をしっかりと講じて開催し始めたクラブもありますが、依然として休会を余儀なくされているクラブもあります。不安から勤め先や家族の反対、体調不良や高齢・介護などから例会参加の条件が日増しに厳しく悪化となり、残念ながらクラブ会員を退く方や、会員減少から解散に追い込まれるクラブも出ております。

これらは、私達にとってこれまで経験したことの無い、大震災時と同様に予想外の最大の危機・試練の時です。

新年になって新型オミクロン株の感染が急拡大となり今後も懸念されます。

幸いにも支部傘下の各クラブ会員に陽性者が出ておりません。皆様が厳格に三密を守り、十分に配慮した行動を取って頂いている結果であり、感謝します。新年度こそ支部活動事業計画が皆様方のご協力を得て予定通り実施出来、成功を願いたいものです。

今年は干支の「とら」寅年です。昔から悪霊を払うとか、勢い盛んな例えとして「一日に千里を往って千里を還る」とか云われます。一日でも早くコロナの終息を願いコロナ以前の日常が戻ってほしいものです。

これまでコロナの影響で活動が落ち込み、不安感が高まり体制や気持ちまでもが、ガタガタにされ、スクエアダンスへの興味が薄れがちになります。ここでしっかりと虎のごとく元気を取り戻し体制を整える必要があります。スクエアダンスを愛する仲間との絆を再確認して、初心にかえって省みて下さい。わたしは、生涯学習として、趣味の一つとしてスクエアダンスに、はまり込み、のめり込んできました。従って簡単に諦める訳にはいきません。この厳しい試練を踏み台にし、各々のクラブ会員仲間が、連携・絆を強くし、今後の未来に向かって共に体制を強化し前向きに取り組む必要があります。会員減少に歯止めを懸ける、そのためには、一般市民の心を口コミ等でどう掴むか。見学会・体験会・初心者講習会など取っ掛かりとピーアールが必要で、1人でも多くの応援者・理解者・仲間づくりが大切です。恐れず、失敗があってもこそ成功があります。コロナウイルスも医学の進捗でやがて終息がなされチャンスが訪れます。それまでは厳しいが試練を乗り越えて、何事もチャレンジして頂きたいと思います。初詣には、スクエアダンスの未来を展望する機会とし、絆を強め、皆さまと共にスクエアダンスの発展に取り組みたいと願掛けをしました。コロナに負けずに共に頑張りましょう！

どうぞ本年もよろしく願い申し上げます。

## 2021年度東北統括支部県支部代表幹事会が開催されました。

2021年11月28日に仙台市黒松市民センター会議室において、出席者8名委任状5名により東北統括支部県支部代表幹事会が開催され、2021年度の事業報告と2022年度事業計画について話し合わせ、以下の通り決定致しました。

### (1) 2021年度事業経過報告

- 1) 第42回東北RD講習会 担当：宮城北からコロナの影響により中止と報告されました。
- 2) 第56回東北SD講習会 担当：宮城南から第6波の恐れから中止と報告されました。
- 3) 第46回東北SDジャンボリー担当：東北北に代わり支部長よりコロナの影響で参加者が見込まれないとの理由により中止と報告されました。
- 4) 共催事業

①2021年度東北SR指協第1回SD・RD研修会 実施する方向で進めているが、コロナの感染状況と研修会会場予約の状況により、開催の可否を1月末までに判断し、早急に会員を含め連絡していくと報告されました。



### (2) 2021年度予算経過報告

半期分として計算すると収入と支出は予算より少なくなっています。特に支出はコロナの感染拡大の影響で幹事総会が出来なくなったためと報告されました。

### 【審議された事項】

#### (1) 2022年度事業計画

- 1) 第43回東北RD講習会 担当：宮城南からコロナ第6波の心配され、他部門と一緒に講習は時期早々と考え、中止の要望がありました。中止と決定。(全一致で承認)
- 2) 第47回東北SDジャンボリー 担当：宮城北から開催の方向で計画していき、開催日程は日帰り開催の1日のみ、会場は仙台市青年文化センターの交流ホールと地下の練習室をダンス会場を予定、開催日は10月23日から11月27日までの日曜日のいずれかでゲストはなし、コーラーはエントリー制にしたいと報告されました。(全一致で承認)
- 3) 第57回東北SD講習会(担当：東北北 秋田) 9月11日開催予定です。(全一致で承認)

#### (2) 2022年度予算案

前年度の予算と変わりませんと報告されました。

- (3) 2022年度以降ブロック分けについて ブロックの人数バランスが悪くなったので宮城南ブロックから1クラブ、宮城北ブロックに移動する。(全一致で承認)

#### (4) 支部事業ローテーション 変更なし

- (5) 2024年全日本SDコンベンションについて 東北統括支部が主催支部になります。

#### (6) その他

- ①東北SD・RD指導者連絡協議会共済事業のSD・RD研修会についてライセンス研修の関係もあり現在検討中と報告されました。
- ②ライセンス研修は在仙で実施せざるをえない、宮城県以外はローテーションで担当になった場合に参加して欲しい。

## 全国一斉フォークダンスの日に参加者がスクエアダンスを踊りました！

11月23日（祝）の日に仙台市旭ヶ丘市民センター大ホールで、日本FD連盟宮城県支部主催で、スクエアダンス・フォークダンス・日本民謡・レクレーションダンスを初めての方でも踊れる簡単なダンス紹介が行われました。コロナ感染防止のため参加者はマスク着用、手には手袋をして久しぶりのイベントにマスク越しに笑顔が見えました。



スクエアダンス部門では、ほぼ参加者全員がセットを作り、仙台スウィートレディーススクエアダンスクラブのSD部会長水間いく子さんの軽快なコールで笑顔いっぱい楽しく踊りました。まだ、東北地方でのスクエアダンスパーティはコロナ感染拡大により自粛していますが早くコロナ感染が終息し、感染前のように楽しく踊れることを願うばかりです。

例会ではマスク着用・手の消毒の励行・会場の換気を十分におこないましょう！

2024年全日本SDコンベンションは東北統括支部が主催支部です！

## 第61回全日本SDコンベンション In 神戸

開催日 2022年9月2日（金）～4日（日）

会場 神戸ポートピアホテル

コロナ感染の状況により、中止も有ります

## 東北SD・RD指導者連絡協議会 2021年度SD・RD研修会改め勉強会のご案内

昨年より研修会として計画しておりましたが、青森・秋田・山形各県の雪害が甚大なことと、新たなコロナウイルスの感染拡大防止のため、研修会としては中止とし希望者による勉強会として開催いたします。

今回「コーラーのためのパソコン利用」と題し山形スクエアダンス愛好会の渡邊智和氏を講師として、2022年3月13日13時頃から約2時間半希望者と共に勉強していきます。



渡邊 智和 氏

### 【勉強内容】

1. SD Readerの初期設定
2. SD Readerのデータの読み込み方（サンプルデータを準備、解説・利用します）
3. SD Readerの画面設定の仕方

### 【勉強会の方法】リモートによる勉強会（ご自宅から参加できます）

#### 1. SD Readerの初期設定

スマートフォンの画面で説明を受け、パソコンを操作していきます。

リモートをパソコンだけで操作をおこなうと、画面の切り替えが必要となり、切替操作の失敗も考えられるためです。コール作成ソフトを利用していない人、手持ちのコールノートをお持ちの方でも利用出来るようにしていきます。

ライン登録をしてください。渡邊氏からSNSで連絡があったら、友達登録を自動、グループ登録が終わりましたら元に戻してもOKです。

スマートフォンに【東北SR指協】のライングループを開設しましたのでライン登録して頂きます。

ライン登録時のご自分の携帯番号を渡邊講師宛にメールかSNSショートメールを送ってください。

渡邊講師のメールアドレス等           mail : tomokazu91@gmail.com

Tel : 090-7078-2220

東北SR指協会員には往復ハガキにてご案内いたします。

## スクエアダンスの魅力について

日本スクエアダンス協会会長の沖吉 和祐氏が2021年8月7日に「スクエアダンスの魅力とS協（会員）の役割」と題した文面にスクエアダンスの魅力について書かれていますので、改めてご紹介します。

今回のコロナ禍により、生活の一部となっていたSDを踊れないことによる寂しさや虚しさを感じる一方、SDの楽しさや、SDを通じての人との繋がりの大切さに気付かれた方も多いと思います。

特に厳しい予防対策のもと例会を開かれたクラブにおいては、やっと仲間に会えた時の感激と踊る事の喜びを感じられたのではないのでしょうか。SDは、音楽に合わせて歩くことを基本的にダンサーとコーラー、キューアが共鳴し合って踊ることにより、楽しさと爽快さを共有できるスポーツです。競い合うのではなく、みんなが協力し支え合うことにより、踊った後の達成感を味わうことができます。

- ・体調に合わせて無理なく踊ることにより、身体的にも、精神的にも、社会的にも健康になることができます。認知症の予防効果等も認められています。
- ・礼儀正しく、思いやり、友情を基本とするスポーツであるSDを通じて、新しい友人、仲間、パートナーを見つけ、つながりを広げることができます。
- ・各人の希望と都合に応じて、時間を大切にしつつ継続することにより、上達する楽しみと喜びが生まれます。
- ・マナーを守りながら、耳を傾け、お互いに協力することにより、自ずと笑顔が生まれ、幸せを感じるようになります。

このように多くのメリットを持つSDを広めていくことは、S協の使命であり、会員の皆様の生きがい、やりがい、そして誇りになるでしょう。

## 編集者のつぶやき

今シーズンの冬は東北全体では厳寒による大雪対応です。

全国では12月末から流行始めたオミクロン株によるコロナ感染拡大です。

この2つの脅威に私たちは「試練」として受け止め立ち向かっていきましょう。